公益社団法人 石川県看護協会

石川県 ナースセンター情報

Vol.22
2022.3

やわらかな陽射しのなか 飛躍の春です！

表紙イメージ ｜ 白山を望む木場潟（小松市）

今春
新しい生活を
スタート
される方へ！

石川県看護協会からのお知らせ

看護職の届出制度について

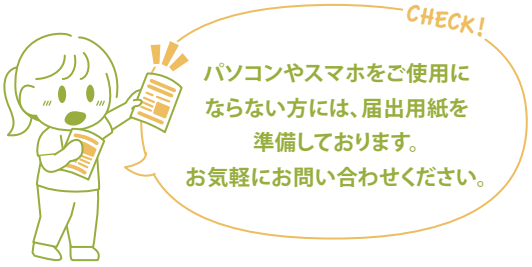
とどけるん　検索

届出制度とは、保健師・助産師・看護師・准看護師の免許を持ちながら、その仕事に就いていない方に、氏名や連絡先、就業に関する状況やご希望などを都道府県ナースセンターへ届け出ていただく制度です。
2015年10月より届出は努力義務となりました。

看護職等の届出サイト「とどけるん」を活用しよう!

看護職の離職時等の届出がWebサイト上でできます

CHECK!



届け出るタイミング

- 病院や診療所、福祉施設、訪問看護事業所等を退職・転職した場合
  - ➡ 今の勤務先を退職し、次の就職先が決まっている場合も届出の対象となります。
- 行政職、研究職、教育職等に就くために、保健師・助産師・看護師・准看護師の業に従事しなくなった場合
  - ➡ 看護に関わる行政職、研究職、教育職等に就く場合も届出の対象となります。
- 免許取得後、直ちに就業しない場合
- すでに看護以外の仕事についている場合

過去に届け出た方へ

再度、退職・転職するなど、既に届け出た情報に変更がある場合は、「とどけるん」にアクセスし、届出情報の変更をお願いします。

ご挨拶 MESSAGE

花のつぼみの膨らみにも春色の深まりが感じられるこのごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。

県内での新型コロナの発生から、はや２年が経ちました。コロナ禍での看護職の働きに多くの感謝が寄せられておりますが、一方では、この間、看護職の人手不足・人材不足が明らかとなり、今も人材確保は継続した課題となっています。

資格を持つ方々には是非、可能な範囲での現場復帰を望みます。また、年度替わり時期、現在の職場を退職される方々におかれましても、表紙に掲載の「とどけるん」をご活用くださいますようお願いいたします。

人生100年時代、個々の看護職が自身の専門職としての職業人生を思い描いて、長く楽しく仕事ができるよう、当協会ナースセンターでは「就業相談」「医療勤務環境改善事業」「再就業支援セミナー」などの各種事業を行っています。

その一端の情報をお届けしますので、ご覧いただけますと幸いです。

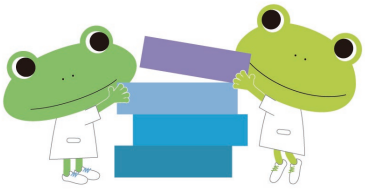
専務理事 小林 千鶴

Report 01 令和3年度 医療勤務環境改善研修事業 報告会

一人ひとりが働きやすい職場について考え、自施設の課題解決のヒントを得る

本年度の報告会は2月11日（金）、県内3施設の事例発表と講演が配信され、管理者から若手まで幅広い年齢層の視聴者が、働きやすい職場づくりへの意識を新たにしました。

最初に芳珠記念病院が「長時間より長期間働く環境づくりを目指して」と題し、これまでの「聞く」申し送りを、自ら情報収集をする「聴く」申し送りに替え、ベッドサイドへ早く行くことを目指した事例を紹介。続いて、育休中のスタッフの復職に関する問題に焦点を当て、働きやすい職場環境を整備した金沢脳神経外科病院の取り組みが発表され、育休取得中の対象者への勉強会の実施や復職前のパート制度の整備、不安や悩みを寄せる相談窓口の設置など効果を挙げた施策の数々が共有されました。



最後に能登地方で定期巡回随時対応型のサービスを提供する訪問看護ステーションみなぎが、ICT（スマケア）を活用した業務効率化について報告しました。医療と介護の情報格差を最小限にするために、リアルタイムで情報の確認と更新ができるスマホ・タブレットを導入したところ、全スタッフ・関係者が共有できる記録を正しくつけることの大切さを再認識するなど、看介連携に向けての課題を伝えました。

発表後、公益社団法人日本看護協会労働政策部看護労働課の小村由香課長が講評し、「ひとり一人ができる働き方改革」の演題で講演しました。石川県看護協会では本事業の報告書を作成し、3月末には県内の医療・福祉施設などにお送りする予定です。どうぞご覧ください。

Report 02 訪問看護師が行う「人生会議出前講座」

もしものとき、望むケアとは。高齢者が「人生会議」について考える

人生の最終段階で自らが望む医療・ケアなどを話し合う「人生会議」をテーマにした「家族介護教室」が1月15日（土）、金沢市地域包括支援センターさくらまちで行われました。高齢の参加者は、SOMPOケア金沢笠舞訪問看護の前田恵美管理者から「人生会議」の意義や話し合いの進め方などを聞き、それぞれの不安や考えについて話しました。

参加者からは「連れ合いが、がん末期で進行が早く介護認定を申請したが、時間がかかり、時々、心が折れそうになる。『子どもに負担をかけたくない』と思うけど、実際には必要なことも出てくる。今まで息子と具体的な話はできなかったが、病気になったことがきっかけで話ができるようになり、私の考えも少しずつまとまってきた」という声や、「（私自身が）重い病気でもないのに人生会議を開催するのは難しいと思い込んでいたが、本日のイベントをきっかけに前向きに考えたい」という声もありました。

終了後、女性参加者は「人生会議の必要性は理解していましたが、死はタブーという思いが強くてできませんでした。これからは少しずつ具体的な話をして想いを共有したいです」と感想を話しました。この「家族介護教室」は金沢市地域包括支援センターさくらまちが主催し、石川県訪問看護ステーション連絡会が前田講師を派遣しました。

Report & Interview

再就業支援セミナー報告

本年度の再就業支援セミナーは、全9回（令和3年6月～12月開催）の日程を終了しました。コロナ禍の中、各回とも可能な限りの感染予防対策を取りながら、実践的な講義・演習が展開されました。講師の皆様、企画・運営にご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。来年度も看護職の再就業をサポートするセミナーを多彩なプログラムで開催します。どうぞご期待ください！

令和3年度　再就業支援セミナー（全9回実施）		
参加者延数 83名	未就業 30名	就業中・その他 53名

参加者の中で4名の方が再就業しました。

本年度のセミナーの様子や来年度の開催情報は、
石川県看護協会ホームページ
再就業支援セミナー でご覧ください

CHECK!

Voice 01 知識と技術のアップデートができました

教育機関で勤務していましたが、患者さんと向き合える医療施設で働くために受講し、知識と技術のアップデートができました。「感染対策」ではエビデンスに基づいて考えること、「救急蘇生」では何度も練習することの大切さを実感しました。印象的だったのは「吸痰」と「心電図の判読と急変対応」で、現役のナースでも所属によっては経験できない内容だと思います。

受講後、看護への思いが一層強くなりました。現場に戻れたら、患者さんのわずかな変化や異変に気が付けるような仕事を心掛けたいです。入院生活で不安な心を少しでも軽くし、生命力が強くなるような看護ができればと考えています。

Voice 02 再就業へのきっかけになりお勧めです

退職までの約18年のキャリアは仕事一筋、新人の指導役も務めていたので「とりあえず」と軽い気持ちで参加しましたが、大変勉強になりました。どのテーマも現役のナースに「今さら聞けないこと」を質問することもできましたし、自身の技術の癖も気づかされました。「看護のヒント」をたくさん知ることができ、再就業に向けて安心感を得ることができたと思っています。

セミナーは気軽に、しかも無料で参加でき、講義・実技中もプレッシャーを感じることはないと思います。看護協会のスタッフの皆さんともつながりを持つこともできるので、うまく再就業につなげるきっかけとしてお勧めしたいですね。

Voice 03 受講を重ねるごとに自信がつきました

前職の障がい者福祉施設では、採血などの医療行為をすることはなかったので、医療施設に転職しても業務についていけるか不安を感じていました。しかし、ハローワークで知った再就業セミナーの受講回数を重ねるうちに、「私でも働ける場があるかも知れない」と自信をつけることができました。

テーマに関する動画を事前に視聴し、学びたいことを整理して参加していたので、緊張感をもって学ぶことができました。過去に病院で勤務していた頃と比べ、ルールや手技の手順、使用する医療器具など、いろいろな面で改善されていることも印象に残りました。最新の情報を得るという点でもセミナーはお勧めです。

第1回・第6回 感染管理
石川県看護研修センター

第3回 心電図
公立能登総合病院

第5回 呼吸ケア
国立病院機構医王病院

第8回 採血・注射・点滴
公立能登総合病院

第2回 採血・注射・点滴
小松市民病院

第4回 救急蘇生
公立松任石川中央病院

第7回 皮膚・排泄ケア
石川県済生会金沢病院

第9回 救急蘇生
公立つるぎ病院

News 01 令和4年度再就業支援セミナー

令和4年度は全10回のセミナーを開催します。対象は再就業を希望する看護職で、定員は各回15名。参加は無料です。詳細と申込方法は4月下旬、石川県看護協会HP「再就業支援セミナー」でお知らせします。

CHECK!

News 02 WEB就職情報交換会2022

就職情報交換会は、今年で19回目の開催となります。WEB開催は3回目ですが、毎年参加求人施設が増え、2022年度は石川県内50施設を予定しています。看護学生と看護職のほか、看護の仕事に関心のある方はどなたでも参加できます。
また、能登北部地域への移住促進事業紹介動画を5月14日(土)12時～13時に配信予定です。あわせてご覧ください。

看護職と看護学生のためのWEB就職情報交換会2022
開催日 5/14(土)9:00-16:00～5/15(日)9:00-13:00

LIVE 配信

再就業支援セミナー開催予定

第1回	感染管理	石川県済生会金沢病院	6月14日(火) 13:30 - 16:00
第2回	スキンケア	公立松任石川中央病院	7月15日(金) 13:30 - 16:00
第3回	心電図	公立能登総合病院	7月29日(金) 13:30 - 16:00
第4回	注射・点滴	小松市民病院	8月24日(水) 13:30 - 16:00
第5回	呼吸ケア	国立病院機構 医王病院	9月13日(火) 13:30 - 16:00
第6回	注射・点滴	公立能登総合病院	10月7日(金) 13:30 - 16:00
第7回	呼吸ケア	国立病院機構 医王病院	10月25日(火) 13:30 - 16:00
第8回	救急蘇生	公立つるぎ病院	11月11日(金) 13:30 - 16:00
第9回	感染管理	公立松任石川中央病院	11月22日(火) 13:30 - 16:00
第10回	排尿ケア	小松市民病院	12月1日(木) 13:30 - 16:00

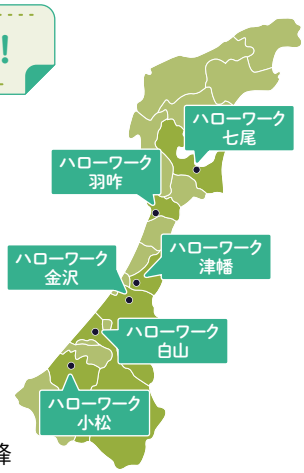
News 03 令和4年度もハローワークとの連携よる就業相談を実施します！

看護師資格を持ったナースセンター相談員が、県内のハローワークにおいて個別の就業相談を行います。
看護職の就職・転職に関するご相談のほか、復職に向けた研修についての情報をご提供します。

加賀　輪島　能登　穴水

左記地区でご相談をご希望の方は、オンラインによる就業相談を実施しています。【月曜 - 金曜 10:00 - 15:00】

CHECK!



編集後記

弥生三月。小松市木場潟では、白鳥の北帰行がクライマックスを迎えています。残雪の霊峰白山を背景に逞しく舞い上がる姿はとても美しく、仰ぎ見る私たちに勇気を与えてくれます。
令和３年度も「石川県ナースセンター情報」をご愛読いただき、ありがとうございました。本誌が、皆様の“飛躍”に少しでもお役に立てば幸いです。ご意見やご感想をお待ちしています。

公益社団法人 石川県看護協会 石川県ナースセンター情報 vol.22　2022年03月18日発行

発行元 公益社団法人 石川県看護協会 石川県ナースセンター 〒920-0931 金沢市兼六元町3番69号　担当 永田・髙城（たき）・山下
TEL 076(225)7771　Mail ishikawa@nurse-center.net
FAX 076(225)7788　URL http://www.nr-kr.or.jp

石川県看護協会へのアクセス

自動車 JR金沢駅から約15分

バス JR金沢駅 北鉄バス（香林坊経由）乗車
● 東口バスターミナル 7番
兼六園下下車 徒歩1分

石川県看護協会HPはこちらから